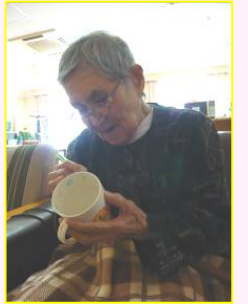


自ら作った文化祭

一生懸命にひと月もふた月もかけてコツコツと作り上げた作品が玄関ロビーに飾られました。どれもこれも力作ぞろいで素晴らしい出来栄です。施設を訪れた家族の皆さんや地元の人たちも食い入るように見つめて「すごいっ!!」の一言でした。



●寒くなったからこれですね●
施設の野菜畑で作られたさつまいもを掘り出して今日は『焼いも屋さん』です。ドラム缶で作られた本格的な石焼窯?にお芋を入れて一時間じっくりと焼き上げます。出来上がったところで各ユニットに焼いも屋さんさんが回りまわります。「ホクホクだね!」「まだ熱いよ!」「こりゃあ、うまいね!」田舎ならではのイベントに感謝ですね。



焼いも屋さん・やったよ!

2015 ☆食事風景☆ コンテスト

施設の食事委員会による『フォトコンテスト』の開催。各ユニット(家庭)の食事に関する三部門でのコンテスト。それぞれに持ち寄られた写真が張り出され、職員全員による投票で三つの部門の最優秀賞が選ばれました。日々の献立から食事の方法まで「その人がその人らしく食べられるように」委員会は工夫していきます。

お手伝いの部

盛り付けの部

食事風景の部



三部門・最優秀賞



山の吉原



毎年、十一月三日(文化の日)は地元吉原の『そば祭り』です。手打ちのお蕎麦がメインですがお餅におでんや地元の農産物が売られます。みんなで行ってきましたよ。上の写真は息子の餅つきを見守る國持さん、地元の皆さんに「元気ですか。」と声をかけられて「ええ、お蔭さんで・・・」と笑顔でしたよ。

花の一座がやって来た

興津川の上流・河内にある『八幡温泉』さんのご厚意で旅の一座がこもれびで上演です。今回は『まなみ座』の皆さんが来てくれました。可愛いかわいい踊り子さんに皆さん見とれて釘付けです。さすがプロの皆さんの踊り、手拍子と歓声がフロアいっぱい広がる楽しい時間を過ごしました。



そば祭り



○看護歴は三十五年目です。
○癌であった祖父の看病をする母を見て看護師の道を選びました。
○その母も今は認知症で弟たちの介護を受けているのですが「老人介護の苦労がどれほど大変か」と弟に問われ、しっかり知ろうとこもれびに就職しました。
○看護師としてのスキルより看取りを中心としたご家族のみなさんとの信頼関係を築くのに苦労してきました。
○それでも入居の皆さんとの関わりの中で言葉や表情に改善への兆しが見られると嬉しくやりがいを感じて頑張っています。



看護スタッフ
高橋和恵さん
O型

◆今月のスタッフ紹介◆

●新年会●
★インフルエンザの蔓延などの懸念から全体では行いません。
★一月八日(金)
二町目は十時半から
三町目は十三時半から
四・五町目は十四時からです。
★ご家族の皆さんは時間に遅れないように参加してください。

☆行事とお祝い☆
●十二月の行事●
★各フロアで行います。
★二町目はおでんの『忘年会』
★三町目は『おせち料理』づくり
★『お正月の花生け』
★四・五町目は『なべ料理』の忘年会です。
★ご家族の皆さんの参加も可能ですので、施設にお越しの際にユニットにて日程をお聞きください。